No.26-66

2026 年 11 月 24 日
エーザイ株式会社

PHR を活用した当社グループ在宅介護・見守り支援システムの有用性検証に関する研究を開始
AMED「ヘルスケアサービス実用化研究事業」に採択
―研究機関と連携し、家族・医療・介護をつなぐ持続可能な支援モデルの社会実装をめざす―

エーザイ株式会社（本社：東京都、代表執行役 CEO：内藤 晴夫、以下 エーザイ）は、このたび、当社を代表機関とする非創薬領域の研究プロジェクト「PHR（Personal Health Record）を活用した介護支援の QOL および経済性に関する有用性評価」を開始したことをお知らせします。

本研究プロジェクトは、エーザイが当社グループ子会社であるエコナビスタ株式会社（以下 エコナビスタ）、および Arteryex 株式会社（以下 Arteryex）、ならびに国立研究開発法人国立長寿医療研究センター、国立大学法人神戸大学との間で研究契約を締結し、当社グループの PHR を活用した在宅介護・見守り支援サービスについて、家族介護者の QOL（生活の質）や介護負担に対する効果、医療・介護費等の経済性への影響を多面的に評価します。また、この介護支援モデルの有用性と社会実装の可能性も検証します。

なお、本研究プロジェクトは、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（以下 AMED）による令和 8 年度「予防・健康づくりの社会実装に向けた研究開発基盤整備事業（ヘルスケアサービス実用化研究事業）」に採択されています。

日本では、超高齢社会の進展に伴い、認知症やフレイルを有する高齢者の増加に加え、医療・介護費の増大や介護人材の不足、さらには働きながら家族の介護を担うビジネスケアラーの増加など、様々な社会課題が顕在化しています。特に、家族が離れて暮らす在宅介護では、家族が電話や訪問時の断片的で限られた情報から状態を判断せざるを得ないケースも多く、異変が顕在してから対応する「事後対応型」の支援になりやすいという課題があります。

本研究プロジェクトでは、エコナビスタの「ライフリズムナビ＋Dr.」で多数の実績を持つ AI 搭載睡眠センサーから得られる睡眠データと、Arteryex の「パシャっとカルテ」から得られる健康診断結果、検査情報、服薬情報等の PHR を統合・分析し、被介護者の健康状態や異変の予兆、認知機能低下リスク等を可視化し、継続的かつ多面的に評価します。そして、適切なタイミングで家族介護者や医療・介護関係者による支援につなげる仕組みを検討するとともに、この支援モデルが家族介護者の QOL や経済的価値にもたらす有用性も検証します。これにより、家族介護を「事後対応型」の支援から「先回り型」の支援へ転換し、家族介護者と被介護者双方の負担軽減を図ることができる持続可能な支援モデルの社会実装をめざします。

エーザイ株式会社 PR部
〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10 TEL 03-3817-5120（ダイヤルイン） FAX 03-3811-3077
エーザイは「患者様と生活者の皆様の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献し、世界のヘルスケアの多様なニーズを充足する」ことを基本とするヒューマン・ヘルスケア企業を目指して、その実現に邁進しています。

hhc human health care

当社および当社グループは、認知症における予防、早期発見、介護など医薬品のみでは解決できない課題にも包括的に対応することをめざし、創薬だけでなく、デジタル技術や PHR、AI 等を活用した非創薬のイノベーション創出にも取り組んでいます。今後も創薬と非創薬の両輪によるイノベーション創出を通じて、患者様とご家族の多様なニーズを充足し、ベネフィット向上へ貢献してまいります。

以上

参考資料

1. 予防・健康づくりの社会実装に向けた研究開発基盤整備事業（ヘルスケアサービス実用化研究事業）について

   AMED のヘルスケアサービス実用化研究事業は、IoT デバイスやアプリケーションなどの技術を用い、食事、運動、睡眠等の生活習慣や服薬状況等の日常生活における健康データを活用した健康増進プログラムや疾病予防・早期検知に資する製品・サービスの開発、および科学的・経済的価値のエビデンスの構築、さらに社会実装までのビジネスモデル策定を支援することを目的とする事業です。

   ヘルスケアサービス実用化研究事業の令和 8 年度公募採択課題に関するページ：
   https://www.amed.go.jp/koubo/03002/02/C_00004.html

2. 本研究プロジェクトにおける役割分担

研究分担	主な役割
エーザイ株式会社	研究開発課題全体の統括、臨床・実装研究の推進、社会実装に向けた計画策定
エコナビスタ株式会社 （本社：東京都）	約 55,000 人の利用実績を持つ「ライフリズムナビ＋Dr.」で培った知見に基づく、睡眠・生活リズム解析および通知機能に関する技術提供
Arteryex 株式会社 （本社：東京都）	マイナポータルと連携した※PHR アプリ「パシャっとカルテ」を活用した健診・検査・薬剤・生活情報等の記録・管理・連携、臨床試験を実施するための PHR データ基盤の技術提供 ※連携は 2026 年中を予定

研究分担	主な役割
国立研究開発法人国立長寿医療研究センター （所在地：愛知県）	本研究におけるエビデンス構築のための臨床研究実施 および経済性評価
国立大学法人神戸大学 （所在地：兵庫県）	本研究におけるエビデンス構築のための臨床研究実施

3. Personal Health Record（PHR）について

　生涯にわたる個人の保健医療情報（健診・検診情報）、予防接種歴、薬剤情報、検査結果等の診療関連情報及び個人が自ら日々測定するバイタル等）をいいます。

4. エーザイが開発中の「在宅介護・見守り支援サービス」について

　在宅介護・見守り支援サービスは、離れて暮らす高齢の見守り対象者（以下 ご本人）の日々の暮らしを、ご家族が自然に感じていられる在宅向けサービスです。寝具の下に設置する睡眠センサーと室内の人感センサーにより、ご本人による特別な操作や機器の装着を必要とせず、睡眠や活動のリズムを継続的に把握します。ご本人のプライバシーと普段通りの暮らしを尊重しながら、離れて暮らすご家族が日々の様子や生活リズムの変化に気づける環境を提供します。

　また、蓄積された生活データを活用し、認知機能に関わる変化への早期の気づきにつながる情報提供の実現に向けて、研究開発を進めています。

5. 「パシャっとカルテ」について

　Arteryex が提供する一般生活者向け PHR アプリです。健康診断結果、検査結果、薬剤情報、日々の健康記録等をスマートフォンで記録・管理できます。